

所属長	所属科長	事務(局/部)長
		

令和3年 4 月 7 日

理事長 殿
学 長 殿

令和2年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症
対策支援プロジェクト研究報告書

標記の件に関しまして、別紙のとおり報告いたします。

また、本研究報告の内容は、近畿大学学術情報リポジトリ (KURepo) に公開する旨、承諾いたします。

1. カテゴリー	<input type="checkbox"/> 研究 <input checked="" type="checkbox"/> 開発・改良 <input type="checkbox"/> 提案
2. 企画題目	奄美黒糖焼酎と柑橘エキスをブレンドした消毒用アルコール「近大オリジナル製品」の開発

研究代表者

所 属：社会連携推進センター

職・氏名：教授 田中尚道 

令和2年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	奄美黒糖焼酎と柑橘エキスをブレンドした消毒用アルコール「近大オリジナル製品」の開発
研究者所属・氏名	研究代表者：田中尚道 共同研究者：重岡 成

1. 研究、開発・改良、提案目的・内容

奄美大島開運酒造（株）様とは、卒業生（相撲部）の関連と故伊藤監督、南部長のご縁もあり、今年度から共同研究契約を結び、黒糖焼酎の新製品の開発、焼酎製造過程における省エネ化などの問題を取り組もうとした矢先に、今回のコロナ感染拡大が起こり、開運酒造様においても急遽黒糖焼酎用アルコールを消毒用とし72度のスピリッツを製造されました。原料がサトウキビということもあり、飲用もできることから、消毒専用品として飲めないようにジェル化を行い、また使用後さわやかな香り付けができないかについて検討し、消毒液不足時に素早く対応すべく体制づくりを行い、近大生および教職員の命を守る支援や附属病院の消毒液不足解消のための支援を行う。

2. 研究、開発・改良、提案経過及び成果

- ① サトウキビから高濃度アルコール製造の試作（すでに完成）
 - ② 高濃度アルコール消毒液のジェル化（ジェル化中止）
 - ③ 使用感の向上（香り）（附属農場由来のオレンジピールオイルを製造使用した）
 - ④ 消毒液の評価と検証
 - ⑤ 消毒ジェルの配布（令和3年3月26日奄美大島開運酒造にてプレスリリースを行い、宇検村、大和村、瀬戸内町の社会福祉協議会に寄贈した。）
- 本プロジェクトは完了した。

3. 本研究と関連した今後の研究、開発・改良、提案計画

特になし

4. 研究成果の発表等

発表機関名	種類（著書・雑誌・口頭）	発表年月日（予定を含む）

5. 開発・改良、提案課題の成果発表等

令和3年3月26日奄美大島開運酒造にてプレスリリースを行い、宇検村、大和村、瀬戸内町の社会福祉協議会に1,500本を寄贈した。

結果：放送局2社 NHK,南海放送にてニュース放映された、また、新聞社2社 奄美日報、南海日日新聞社にて記事となった。